

「東日本大震災を忘れない」フィナーレイベント

大規模商業施設である mozoワンダーシティ様のご理解、ご協力を賜り、H24.9.14～H25.3.11迄のおよそ半年間、毎月テーマを変えながら「東日本大震災を忘れない」のパネル展示を実施してきました。震災から2年を迎える3/9(土)～11(月)の間は、mozoワンダーシティ様のさらなるご協力を賜り、「フィナーレイベント」として、「南海トラフの巨大地震に備えて」というサブテーマも加え、①地域住民の防災意識の啓発 ②国土交通省地方整備局の役割を紹介する ということを主旨に実施しました。

実施期間 平成25年3月9日(土) 10時
～ 11日(月) 17時 迄

準備・周知

◇ 開催チラシの作成
・事前に配布、設置

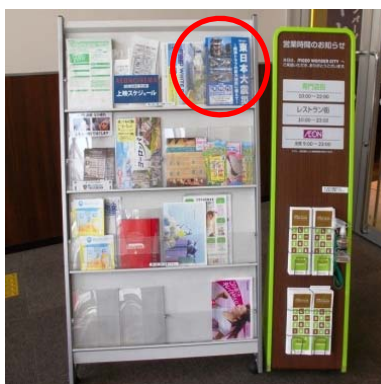
【表 面】



【裏 面】



店舗の各入口に設置



◇ ホームページでの告知



mozo HPのトップページで告知

「東日本大震災を忘れない」 フィナーレ イベント

会場の 設営・準備

3月9日(土) moz oワンダーシティ開店(10時)前迄に準備作業を実施し、開店と同時にイベントを開始。 常時、事務所職員3名体制(出張所含む各所属からの参加希望者など)で、最優先に来客者の安全管理を行いつつ、パンフレットの配布、パネル、モニター映像などの説明を実施した。



開店前の早朝から、スタンドの設置・パネルの掲示作業を実施



正面モニター・モニュメント設置の様子



右斜め前からの様子



モニター・被災モニュメント
(距離標・教室時計)の設置作業



左斜め前からの様子



背面(右斜め後ろ)からの様子

「東日本大震災を忘れない」 フィナーレ イベント

開催の状況①

「東日本大震災を忘れない」・「南海トラフ 巨大地震に備えて」などのパネルを展示するとともに、モニターには、主に、リエゾン派遣の事務所職員が撮影した写真を「花は咲く」の曲をBGMに繰り返し放映し、併せて、職員が説明を行いました。



足を止め、モニターの被災状況などに見入る来客者



被災モニュメントを解説する事務所職員



モニターに映る映像に感涙する来客者



パネルを凝視する様子



「東日本大震災を忘れない」と「南海トラフ 巨大地震に備えて」のパネルを見ながら、不安げに語り合う若い年齢層の来客者



「東日本大震災を忘れない」 フィナーレ イベント

開催の状況② 会場の撤収作業

mozowondercity様のご厚意により、イベントを実施していること、発災時にイベント会場にて黙祷する旨の店内放送を行って頂きました。結果、その時間には、大勢の来客者が集まり、皆で黙祷をしました。3月11日(月)の17時をもってイベントは、終了。お店は営業中であるため、来客者の安全確保を最優先に、順次、撤収作業を実施し、18時には、撤収完了、終了しました。



3/11(月)14:46前 黙祷のため、集まってきた大勢の来客者



局長、総務部長にも、お忙しい中、お越し頂きました



順次、パネルをはがしていく事務所の職員 お疲れ様でした



3/11(月)14:46 モニター前に集まり、黙祷を捧げる来客者、職員



17時、いよいよ撤収作業開始。まずは、安全確保対策を実施



18時、撤収作業完了。原状回復を確認して頂き、無事に終了

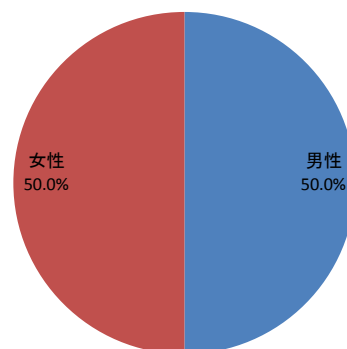
「東日本大震災を忘れない」 フィナーレ イベント

アンケートの 実施・結果

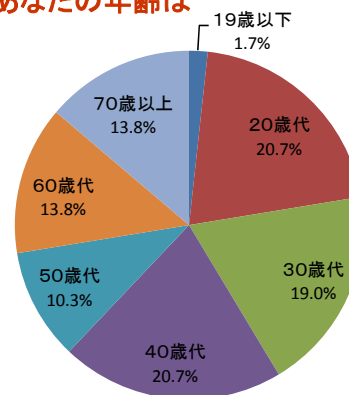
パネル、モニターの映像をじっくりとご覧の来客者にアンケートをお願いしました。取り纏め結果は、概ね、以下のとおりです。今回、大勢の来客者の皆様から、多くの感謝、激励の声を頂き、改めて、地域の皆様からの期待や負託に応えなければならないといった責任感、使命感を認識することができました。

【アンケートの結果】

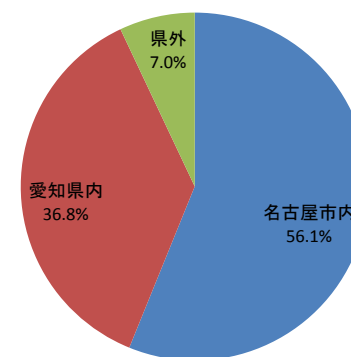
Q1. あなたの性別は



Q2. あなたの年齢は



Q3. あなたのお住いは



Q4. 今回のパネル展全体をご覧いただき、感じたことなどをお聞かせください

- ・映像を見て涙が止まらない。忘れないことが大事。
- ・震災時の景色や南海トラフ地震が起きた時の想定などを見て、今後のことを考えなければと思います。
- ・整備局の人の必要性を感じた。縁の下の力持ちだと思った。
- ・震災後2年経過し、少しずつ忘れてきてしまっている。こういったイベントで思い出させてくれる。本当に今日見れてよかった。家に帰ってまたじっくり読みます(リーフ)。
- ・普段のニュースや生活の中ではわからない部分の展示内容で良かったです。

Q5. その他、今後の事業の参考をさせていただきますのでご意見がありましたらお聞かせください

- ・定期的にこのような催しをしてほしい。どうしても忘れてしまう。期待している。
- ・庄内川河川事務所からも応援に行ってたとは知らなかった。頑張ってもらいたい。
- ・今後も機会を見て、このようなイベントを行ってほしい。
- ・老朽化している物は出来るかぎり早く対策をしてほしいです。
- ・思った以上に早く復旧しているのにはすごい力だと思った。
- ・南海トラフ巨大地震がいつきてもおかしくない現状なら、東北の事をもっと教訓として、迅速な対応をお願いしたいです。行政、自治体は、市民が一丸となって取り組むことが出来る環境整備が必要かと思っています。

ご来場者アンケート

この度は「東日本大震災～南海トラフ地震に備えて～」にも関わらず、誠にありがとうございます。今後の参考とさせていただきますので、アンケートへのご協力をお願いいたします。

Q1. あなたの性別をお聞かせください。
1. 男性 2. 女性

Q2. あなたの年齢をお聞かせください。
1. 19歳以下 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳以上

Q3. あなたのお住いを聞かせください。
1. 名古屋市() 区() 2. 愛知県内() 市(町・村) 3. 県外() 県() 市(町・村)

Q4. 今回のパネル展全体をご覧いただき、感じたことなどをお聞かせください。(100文字以内、必ずお名前を記入)

Q5. その他、今後の事業の参考をさせていただきますのでご意見がありましたらお聞かせください。

ご協力、ありがとうございます。このアンケートは、係の者にお渡し頂くか、回収ボックスにお入れ下さい。また、当日、FAXにて送付して頂ける場合は、下記まで送付をお願いします。
【東日本大震災10周年記念事業】 FAX番号: 052-249-3911(受付時間: 09:00～17:00)

【問い合わせ先: 国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所 総務課(TEL: 052-914-6711)】

【アンケート様式】



アンケートにご協力頂き、
ありがとうございます